

公益社団法人愛知県医師会 第30回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年1月8日(木) 午後2時30分～午後4時15分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 樫尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 額 額 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／西山 朗

監事／可世木成明

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

冒頭、市川理事より、会員名簿(CD版)を配付してある旨説明された。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①NPO 法人日本救急蘇生普及協会(会長 野口 宏)主催の平成27年度講習会の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

(2)平成27年度全国産業安全衛生大会の特別委員の委嘱及び第1回実行委員会〔1/16(金)〕への出席について

市川理事より説明があり、柵木会長の委嘱が承認された。

- (3) 中央労働災害防止協会(会長 榊原定征)主催の「第74回(平成27年度)全国産業安全衛生大会」〔10/28(水)～10/30(金)〕及び「緑十字展2015-働く人の安心づくりフェア-」〔10/28(水)～10/30(金)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

—協議事項—

2. 一般財団法人医療関連サービス振興会「第24回シンポジウム」〔2/13(金)〕の参加について

榊木会長より、日医から標記シンポジウムの3名分の招待用参加証が送付されてきたので、参加希望の役員は、本会からの出張扱いとするので、事務局まで申し出るよう依頼され、また、各地区医師会へは、愛医通信にて周知することが承認された。

3. 平成27年度事業計画(案)について

山本副会長より、平成27年度の実業計画(案)について資料に基づき修正箇所の説明をされ、修正等があれば次回の理事会までに事務局へ申し出るよう依頼された。森理事より、「6. 地域医療の推進発展」へ「COPDの対策」の追加について発言され、山本副会長より、③糖尿病対策、④慢性腎臓病対策、⑤がん対策への対応を総括的に1つの項にまとめてはどうかと発言され、伊藤(健)理事より、5疾病5事業への対応としてはどうかと発言され、山本副会長より、「5疾病5事業等に関する事項」としたいと発言された。

伊藤副会長より、認知症については事業が大きいので1つの項にした方がよいと発言され、榊木会長より、9-②小項目の「認知症に関する事項」を「6. 地域医療の推進発展」へ移動させると発言された。

伊藤(富)理事より、14-①小項目の「女性会員対策」を「勤務環境改善対策」に変更して欲しいと発言された。

山本副会長より、頂いた意見を元に素案を作成し、会長三副会長打合せにて検討した上、次回理事会へ提出すると発言された。

4. 平成26年度医療事務員資格認定試験結果〔12/15(月)〕及び認定証の送付について
榊尾理事より説明があり、受講者97名中89名が受験し、全員が合格点を超えたため、すべて合格とし、認定証を授与することが承認された。

5. その他

- ・ダライ・ラマ法王来日記念講演会〔4/4(土)〕について

榊木会長より、標記講演会の参加を希望される役員は、募集定員の関係上早めに申し込みをするよう役員へ依頼され、また、本講演会はTV会議で配信されるので、多くの希望があれば、県医師会館にて配信する予定であると発言された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 予防接種・感染症危機管理対策委員会〔12/25(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤副会長より、フリートーカーではエボラ出血熱について話し合われたと報告され、また、厚生労働省健康局結核感染症課井上課長より提出された資料について、防護服の配付について、防護服の着脱訓練について、感染症指定医療機関の構造について、患者搬送の問題について説明された。

伊藤(健)理事より、搬送手段の確立がされていない状態では、疑い例が発生した場合はまずは動員となるがと発言され、伊藤副会長より、該当地域より帰国する人は検疫でチェックされ、また、病気になった人が帰国することはこれだけの状況の中では考えにくい、搬送手段がしっかりと確立されていないということであると発言された。

2. 東京都医師会院内調査委員会ワーキンググループ〔12/17(水)〕について

(東京都医師会主催：東京都医師会館)

細川理事より、東京都医師会院内調査委員会ワーキンググループでの講演依頼があり、愛知県での状況を説明したと報告され、東京都で院内調査委員会を作った場合の想定概略図について資料に基づき説明された。

山本副会長より、院内調査委員会については疾病に対して行うのか、犯罪抑止が目的なのか質問され、細川理事より、犯罪抑止のためではないと発言された。

柵木会長より、概略図の中にAiを組み込む理由が不明であると発言された。

3. 日本医師会医療安全対策委員会〔12/17(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、愛知県医師会剖検システムの説明を行い、また、諮問事項「医療事故調査制度において医師会が果たすべき役割」についての意見交換が行われたと報告され、その内容について資料に基づき説明された。

【本会関係会議について】

4. 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔12/20(土)〕について

(東京第一ホテル錦11階チェーロ)

加藤理事より、「愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)事例検討会(第3回)」、「医療安全に関する講演会」について協議し、また、平成26年11月分事例報告・検討では、新規事例76事例、継続相談12事例25回の総計102回(歯科1事例含む)について、白内障手術と認知機能について報告。眼鏡の処方箋、無診察でのリハビリ、飲酒後の診察、受診間隔について協議を行ったと報告された。

5. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔12/22(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

瀬瀬理事より、高齢者が入所する施設における予防接種実施状況調査結果の内容を踏まえ、B類疾病の広域化に向けて、今後は市町村と調整していく。また、接種協力医療機関に対する研修会については共通のテキストを作成し、それを基に実施。周知の方法は地区医師会の担当理事を対象とした伝達講習会を開催し、要点を伝え、接種協力医療機関への周知徹底を依頼、開催が困難な医師会があれば出向いて説明していくことになったと報告された。

柵木会長より、実績について質問され、瀬瀬理事より、今後も毎月 1,500 件前後で推移していくであろうと回答された。

6. 医療安全対策委員会〔12/16(火)〕について

(803・804 会議室)

細川理事より、「医療安全に関する講演会」、「愛知県医師会剖検システム運営協議会」、「医賠償保険制度における「指導・改善委員会」に関する所属会員への指導・改善」、「審議結果の表記」について報告並びに協議し、また、平成 26 年 12 月分委員会提出案件 16 件(新規 11 件、解決 5 件)について検討したと報告された。

【行政、その他関係団体等会議について】

7. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔12/22(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

伊藤副会長より、新規指定医療機関について資料に基づき説明された。

8. 第 2 回愛知県高齢者健康福祉計画策定検討委員会〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

伊藤副会長より、第 6 期愛知県高齢者健康福祉計画の概要と計画策定に係る今後の予定について説明された。

9. 平成 26 年度 愛知県麻疹・風しん対策会議〔12/19(金)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

瀬瀬理事より、麻疹は全国で 459 人と過去 4 年で最も多かった。愛知県でも 46 人と過去 4 年で最も多く、5 月には一宮保健所管内で病院の病棟を中心として 11 例の麻疹の集団発生があった。保育士と 2 名の看護実習生が感染しており問題視された。風疹は 24 年・25 年の急激な増加から減少に転じたが、平成 26 年度の CRS 報告数は全国で 9 例(愛知県ではなし)であったと報告された。

10. 平成 26 年度第 2 回愛知県慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策会議〔12/24(水)〕について

(愛知県主催：西庁舎 1 階)

森理事より、愛知県が実施した「平成 26 年度 COPD 医療連携等実施状況実態調査」の結果について報告があり、今度の課題が示された。この調査結果を踏まえて、COPD 対策の「現状値」及び「目標」の設定案について説明された。また、COPD 対

策啓発リーフレット（医師向け）を作成し、県医師会等関係団体へ配付協力を依頼予定とのことであったと報告された。

柵木会長より、本会議は、COPDを減らすための会議で、そのためのアンケートを実施したが、まだ、発見率が低いのもっと啓蒙をという趣旨であるかと質問され、森理事より、まずはCOPDを見つけて治療をという段階であると回答された。

1 1. 平成 26 年度第 2 回愛知県障害者施策審議会〔12/22(月)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)

野田理事より、第 4 期愛知県障害福祉計画における圏域別の成果目標が各自治体から出された事を受けて、これを盛り込んだ素案が示され、議論があり、全体として了承された。また、コロニー再編計画の進捗状況についての報告と質問、更にグループホームは建築基準法上「寄宿舍」の規定が適応され防火間仕切り壁の設置が必要だったが、愛知県独自の取扱要綱を策定し常滑市に防火・避難対策を講じる事でグループホームを設置した事の報告があったと報告された。

【その他事項について】

1 2. 公衆衛生事業功労者表彰(厚生労働大臣表彰)について

市川理事より、小出義信先生、中村俊郎先生、星山道夫先生、生田克夫先生の受賞が決定したと報告された。

1 3. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年1月8日